

施策
1

協働 – 市民が主役の地域の輪づくりを推進します –

現状と課題

- 「ふじみ野市自治基本条例」の理念に基づく協働のまちづくりを進めるため、協働の仕組みや環境づくりに向けた「ふじみ野市協働のまちづくり推進指針」を策定し、取組を進めています。
- 大学などの包括連携協定*1 機関との連携・協力を深め、様々な市民の学びの場を創出し、人材育成の強化を図ることが必要です。
- 市民活動団体やNPO法人との連携を図るとともに活動支援などを通じて、地域協働を進めてきましたが、一層の連携協力のための支援が必要です。
- 市内の自治組織では、会員の高齢化や加入率の低下など多くの課題を抱えており、市民自らの手による地域づくりのための人材の育成と地域での協働のまちづくり体制の環境整備が必要です。
- ふるさと意識を醸成するため地域の夏祭りなどを支援してきました。
- コミュニティ施設が老朽化し、安全と安心な施設の整備が課題となっているため、施設の計画的な改修が必要です。

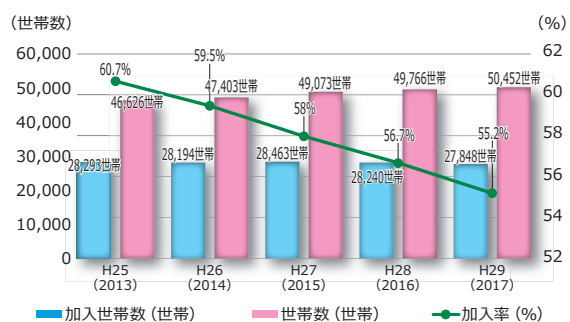


防犯パトロール



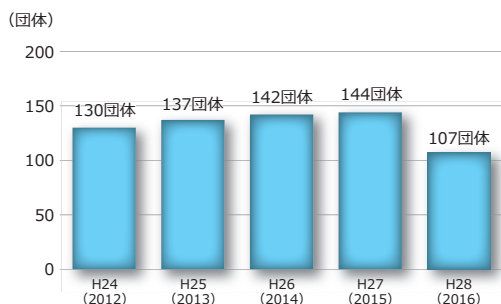
花いっぱい運動推進委員会

自治組織の加入率、加入世帯数の推移



資料：協働推進課

市民活動支援センター登録団体数の推移



資料：協働推進課

* 1 包括連携協定：自治体と民間企業や大学等の機関が双方の強みを活かし協力しながら地域の課題解決に対応するための取組。

施策の目標

市内で活躍する市民活動団体の主体性を尊重した支援と、大学や企業等との連携を図り、多世代にわたる市民に対し、相互交流や地域での実践につながる場を提供し、協働のまちづくりへの意識の醸成と人材の育成を推進します。また、自治組織などの活動を支える仕組みの充実を図ります。

施策目標の実現に向けた取組

（1）協働のまちづくりの推進

- 市民活動団体や関係機関等と連携を図り、協働のまちづくりへの意識が醸成されるよう、市民の学びの場づくり及び意識啓発と人材育成に取り組みます。
- 協働のまちづくりという視点に立つ行政運営を進めます。

（2）地縁活動や市民活動の支援

- 自治組織や市民活動団体の活動について、主体性を尊重した支援を推進します。

（3）コミュニティ施設の整備

- 自治組織やNPO法人、ボランティア団体の活動拠点となるコミュニティ施設の計画的な整備と機能の充実を図ります。

主な施策指標

自治組織の加入率	市民活動支援センターの登録団体数	協働のまちづくりイベントへの参加者数
<p>実績値 (平成28年度) 56.7%</p> <p>目標値 (令和5(2023)年度) 60.0%</p>	<p>実績値 (平成28年度) 107団体</p> <p>目標値 (令和5(2023)年度) 150団体</p>	<p>実績値 (平成28年度) 947人</p> <p>目標値 (令和5(2023)年度) 1,300人</p>
<p>定義・選定理由</p> <p>市内における自治組織の加入率。市民の協働によるまちづくりを推進する指標となるため。 (指標の数値は累計です。)</p>	<p>定義・選定理由</p> <p>市民の協働によるまちづくりを行う機会の創出を図る指標となるため。 (平成18年度から実施している事業で、指標の数値は累計です。)</p>	<p>定義・選定理由</p> <p>市内における協働のまちづくりに関連するイベントの参加者数。協働によるまちづくりへの意識の醸成を図る指標となるため。</p>

主な個別計画

- ふじみ野市生きがい学習推進計画